

とうごうトレンド

「今、この人に会いたい！」

今、東郷町でキラリと輝いている人にフィーチャー！

“生涯スポーツである卓球を
東郷町のライフスタイルの一つに！”

Vito卓球場代表

ひ おき よし たか
日置 佳敬さん



昨年末に開催の「第2回町ダブルス卓球大会」。一般男子の部優勝ペアの1人である日置佳敬さんは、春木台の「Vito(ビト)卓球場」の代表兼コーチです。小中学生の部でもこのクラブの生徒が優勝を飾りました。

対人競技かつ個人技！

卓球に夢中の青春時代

東郷町で生まれ育った日置さん。高嶺小学校時代に友達と卓球で遊び始めます。「対人競技で

あり、かつ個人の力で勝つことができるとおもしろみを感じました」。児童館の仲間と共に東郷中学校の卓球部に入部し、3年次には40年以上ぶりに団体が県大会へ出場の快挙。進路は「勉強も頑張る」と両親に約束して受験し、卓球部が強い私立栄徳高校へ。愛知大学時代は、2年次から卓球部主将として活躍しました。

大好きな卓球を仕事にして 地元貢献したいと起業

企業に就職後も、社会人チームで卓球を続けていた日置さん。

「好きなことで地元貢献したい」との思いが次第に膨らみ、卓球場を造る決意をしました。

前職を辞め、先輩の指導で事業計画書を作り融資を受けるなど、奮闘して「Vito卓球場」をオープン。現在は小学生から70代まで約30人が通います。

「大人の方は楽しく健康に上達を。小中学生には基礎練習の質を上げるように指導し、いつか東郷町から全国レベルの選手を輩出したいと思います！」

私の元気のもと

社会人になってから卓球の段位「初段」を取得し、認定証を卓球場に飾っています。相棒であるラケットは台湾の「the egg」。軽いラケットでスイングスピードを上げる速いプレーが持ち味です。



PROFILE ▶▶▶ 日置 佳敬

1997年生まれ。左シェーク異質攻撃型。北部児童館で卓球と出会う。愛知県社会人リーグ1部団体優勝、後藤杯ダブルスベスト8。2024年春木台3丁目10-17に「Vito卓球場」をオープン。